

# 大規模増殖場開発事業関連調査

## — 今 別 地 区 —

### ( 要 約 )

足助 光久・三木 文興・沢田 満・植村 康

今別地区における大規模増殖場開発事業は、昭和47年～48年度に委託調査、49年度に補助調査が行なわれ、昭和50年度から事業が実施されている。本事業は、コンブ・ウニを対象とし、未利用な砂礫地帯に、石材およびコンクリート・ブロックを配置した増殖場を造成する構想で、初年度ウニ区、次年度コンブ区を設置するものである。

昭和51年、52年度では、ウニ区4ヶ所、コンブ区3ヶ所が造成されるため、これらについて事業実施場所の選定調査および事業実施後の状況調査を行なった。また今別町大泊地区について本事業の可能性があるかどうかを知るため、漁場調査を実施した。

詳細は「昭和51・52年度大規模増殖場開発事業関連調査報告書(今別地区) 青水増資料 S53-164」を参照されたい。